



soil labo 株式会社

地盤調査・地盤改良・土の 専門家。地盤関連の コンサルティング業務



前橋市

住所 前橋市広瀬町2-2-13
TEL 050-3668-5756
Mail soil@gunmajiban.com
URL https://www.soil-cafe.com
代表者 大谷 京子
設立 2020年11月1日
資本金 100万円
従業員 5人

WEBサイト



企業紹介

当社は、3年前に組織体制を改編しましたが、gunmajiban 高橋技研として前橋市で20年間、地盤調査・地盤改良・土の専門家として活動を行ってきました。

現在は以前と同様の業務と新たに土関係全般の研究及び地盤関連のコンサルティング業務を提供しています。

(つくば地盤技術研究所 開設 2020.8.13)

経緯・背景

SDGsに関連して、海洋ごみ問題やマイクロプラスチックについて考えるようになりました。調べたところ、先進国の廃プラスチックが発展途上国へ輸出されていることを知りました。また、ごみ最終処分場の施設整備に携わったことから、日本のごみ排出状況について調べたところ、国民一人が一日あたり1kg弱のごみを排出していることを知りました。2045年頃には、ごみ最終処分場が飽和し、ごみを埋立てできなくなると想定されています。これらのことから、当社でできることを考え、取組を始めました。

リペア事業を通じて ごみを減らし、人と人を つなげ、自然環境保全に貢献

具体的な取組・成果

具体的な取組として、5Rの概念を事業に取り入れています。

業務で使用されるプラスチック製品（クリアファイル・書類のカバー・バインダー等）を紙製品に切替プラスチックスマートの活動に取り組んでいます。

切替えのコストはかかりましたが、社内文書の再利用や電子納品の徹底等により、紙や郵送費にかかっていたコストを削減することができました。



環境整備事業

また、循環型社会を目指して、5Rの一つリペア技術の研究開発と技術提供・普及に取り組んでいます。群馬県内では、道の駅や駅前整備事業等に技術提供を行っています。また、リフォーム業者やハウスクリーニング業者等を対象としたリペア技術の講習等を実施しました。当講習を受講した一般の方が、10名程度身につけた技術をもとに独立へと至っています。

当社としては研修費・独立支援費・ブランド使用料等の新しい収益につながりました。

リペア技術により、従来廃棄していた建材や家具などを再利用することができ、ごみの削減につながっていると考えます。群馬県のごみ排出量の削減に微力ながら貢献できたと考えています。

将来的にはリペア品や再生材の販売、リペアカフェ（修理できる人と物を修理してほしい人が集うイベント）を開催し、モノとおして人をつなげる場所を提供したいと考えています。



リペアの取り組み



PRチラシ

当社にとってのSDGsビジョン

- ①SDGs 8 働きがいも経済成長も 新たな市場価値の創造
- ②SDGs 12 つくる責任 つかう責任 循環型社会を目指す
- ③SDGs 14 海の豊かさを守ろう プラスチックスマート推進
- ④SDGs 15 陸の豊かさを守ろう 空間活用 緑化計画

今後の展望と求めるパートナー像

リペア事業によりごみを減らし、人と人をつなげ、自然環境保全に貢献します。

従来の事業は継続し、新たにリペアカフェを開催し、市民の交流や情報交換の場、リペア技術の周知につなげたいと思います。

パートナー像：電化製品やおもちゃ、自転車、家具、時計等を修理できる人